

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 24 年 7 月 5 日 (2012.7.5)

【公表番号】特表 2011-522290 (P2011-522290A)
 【公表日】平成 23 年 7 月 28 日 (2011.7.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-030
 【出願番号】特願 2011-511702 (P2011-511702)
 【国際特許分類】

G 0 2 B 7/00 (2006.01)

G 0 2 F 1/1335 (2006.01)

G 0 2 F 1/1333 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 7/00 F

G 0 2 F 1/1335

G 0 2 F 1/1333

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 5 月 14 日 (2012.5.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フレームと、

光学フィルムと、

エラストマーフィルムであって、当該エラストマーフィルム内の張力が前記光学フィルムを懸架するように前記フレームと前記光学フィルムとに取り付けられたエラストマーフィルムと、を含む懸架された光学フィルム組立品。

【請求項 2】

前記エラストマーフィルムが、

第 1 取り付け領域と、

第 2 取り付け領域と、

前記第 1 取り付け領域と前記第 2 取り付け領域との間の自由領域と、を含み、

前記第 1 取り付け領域が前記フレームに取り付けられ、前記第 2 取り付け領域が前記光学フィルムの周囲に近接して取り付けられ、及び、前記自由領域が引っ張り状態にある、請求項 1 に記載の懸架された光学フィルム組立品。

【請求項 3】

上部及び該上部に隣接した第 1 周辺部を含むフレームと、

前記上部に近接して配置された第 2 周辺部を含む光学フィルムと、

エラストマーフィルムであって、第 1 縁部に隣接した第 1 取り付け領域と、第 2 縁部に隣接した第 2 取り付け領域と、前記第 1 取り付け領域と前記第 2 取り付け領域との間の自由領域と、を含むエラストマーフィルムと、を含む懸架された光学フィルム組立品であって、

前記第 1 取り付け領域が前記第 1 周辺部に近接して前記フレームに取り付けられ、前記第 2 取り付け領域が前記第 2 周辺部に近接して前記光学フィルムに取り付けられ、及び、前記自由領域が引っ張り状態にある、懸架された光学フィルム組立品。

【請求項 4】

フレームであって、上部及び該上部に隣接した第 1 周辺部と、底部及び該底部に隣接した第 2 周辺部と、前記第 1 及び第 2 周辺部を接続する側面と、を含む、フレームと、

前記上部に近接して配置された第 3 周辺部を含む第 1 光学フィルムと、

前記底部に近接して配置された第 4 周辺部を含む第 2 光学フィルムと、

第 1 及び第 2 エラストマーフィルムであって、それぞれが、第 1 縁部に隣接した第 1 取り付け領域と、第 2 縁部に隣接した第 2 取り付け領域と、前記第 1 取り付け領域と前記第 2 取り付け領域との間の自由領域と、を含む、第 1 及び第 2 エラストマーフィルムと、を含む懸架された光学フィルムキャビティであって、

前記第 1 エラストマーフィルムの前記第 1 取り付け領域は、前記第 1 周辺部に近接して前記フレームに取り付けられ、前記第 2 取り付け領域は、前記第 3 周辺部に近接して前記第 1 光学フィルムに取り付けられ、及び、前記自由領域は引っ張り状態にあり、

前記第 2 エラストマーフィルムの前記第 1 取り付け領域は、前記第 2 周辺部に近接して前記フレームに取り付けられ、前記第 2 取り付け領域は、前記第 4 周辺部に近接して前記第 2 光学フィルムに取り付けられ、及び、前記自由領域は引っ張り状態にある、懸架された光学フィルムキャビティ。